

令和3年度

長野県生涯学習推進センター

研修講座計画表



センターでは、地域社会が抱えるさまざまな課題解決に向け、一步を踏み出す人材や、住民自身が主役となる実践活動をリードできる人材を養成するための講座を開催します。

● 地域づくり推進研修

- 地域活動の推進役、ファシリテーターの養成、地域活動に取り組む人材の育成
- 県内各地での活動者のネットワークづくり
- 災害に強い地域組織の育成
- 共生社会をつくる人材育成

* 中信地区以外でも、広く主催講座を実施
(東御市・南箕輪村・安曇野市・木祖村など)

● 地域の教育力向上研修

- 感情のコントロールが苦手、ネットに依存してしまうなど、現代の子ども達が直面している問題の理解と対応
- 発達障がいについての理解とその対応

* センターから遠方にお住まいの皆さんに「移動講座」として、県内各地域で講座を実施
(中川村・長野市など)

学びが支える
地域づくり・人づくり



受講料 無料

ぜひ、ご受講ください!

● 地域と学校の連携推進研修

- 多様化する社会の中で、学校と家庭・地域が連携して、子どもを育てることが不可欠であることを学ぶ
- ESDやSDGsの理念や内容を学び、実践例を通して学校・社会教育でできることを考える

● 施設開放

- 総合教育センターとの共催で行う「しのめ塾」(今年度は「ボッチャ体験」)
- 施設内の「天体観測室」を利用した「スターウォッチング」

*ぜひセンターへお越しください♪

※開催地の記載がない講座は、長野県生涯学習推進センターで開催します。



★地域づくり推進研修

【共催】長野県公民館運営協議会

No.	講座名・募集定員・託児等	実施日・開催地	研修の概要・連絡等
1	災害からの復興と公民館	5月30日(日) 会場:駒ヶ根市	<p>近年大規模自然災害の発生や、新型コロナ感染拡大により、人と人とのつながりづくり自体がむずかしくなっています。本講座は、被災地の復興に果たす公民館や地域の役割を研究されている講師より、災害発生時や復興時の地域の取組を振り返るとともに、これからの地域づくりやそれに資する公民館活動のあり方を考えます。</p> <p>講義 「地域のレジリエンスと公民館」 事例発表 「駒ヶ根市公民館及び県内公民館からの実践報告」 座談会</p> <p>講師 東北大学大学院教育学研究科 准教授 日本公民館学会 副会長 石井山 竜平</p>
	募集定員 100名		
2	防災！一瞬の判断と備え	6月8日(火)	<p>近年、経験したことのない自然災害が全国各地で発生しています。阪神・淡路大震災の体験をもとに、東京大学と連携し最前線の防災研究をされている講師をお招きし、日頃から備えておくべきことや、地域での人と人との繋がりの大切さを考えるとともに、演習を通じて学校を避難所に想定した災害時の対応について学びます。</p> <p>講義・演習 「学校を避難所に想定した避難所運営ゲーム」 講義 「一瞬の判断と備え～あなたは突発的な自然災害に対処できますか～」</p> <p>講師 兵庫県広域防災センター防災教育担当 田中 健一</p>
	募集定員 120名		
3	<div style="border: 1px solid black; padding: 2px; width: fit-content; margin: 0 auto;">手話通訳・要約筆記あり (必要に応じて)</div> <p>“ともに生きる”を目指して</p>	8月24日(火)	<p>新型コロナの感染拡大は、私たちの暮らしに大きな影響を与えています。また、ふだんの暮らしのしあわせをつくるための「福祉教育」が注目されています。本講座では諏訪市出身の原田正樹先生をお迎えし、共に生きる力を育むための「福祉教育」の推進について、講義と事例発表等を通して考えます。</p> <p>講義 「ふくしを学びあう～共に生きる力をどう育むか～」 事例発表 「長野県内の福祉教育の取組事例から」 パネルディスカッション 「コロナ禍の福祉教育をどうすすめる？～今だからこそできること～」</p> <p>講師 日本福祉大学社会福祉学部 教授 原田 正樹</p>
	募集定員 80名		
4	<div style="border: 1px solid black; border-radius: 50%; padding: 5px; display: inline-block; margin: 0 auto;">託児可</div> <p>運動遊びを通して コミュニケーションスキルアップ!</p>	10月27日(水)	<p>ネット社会の広がりに伴い、人間関係において、ぎこちなさを感じる事が多くなりました。レクリエーション・ゲームやグループワークを通し、まず、自分自身の行動を客観的に振り返ります。さらに、グループにおける自分の行動や声掛けの特徴に気づくことで、コミュニケーション力を磨く学習法を体験します。</p> <p>講義・演習 「グループワークの中での気づき」 実技 「見取り・聞き取り・やりとりのコミュニケーション」</p> <p>講師 日本グループワークトレーニング協会 上級アドバイザー 犬飼 己紀子</p> <p>・持ち物 運動のできる支度、運動靴等</p>
	募集定員 40名		
5	長野県の子どもの自殺と現状と課題 ～今、私たちにできること～	11月12日(金)	<p>全国の自殺者数は減少傾向にありますが、未成年者の自殺者数はやや増加傾向にあります。県内では未成年者の自殺死亡率が全国の中でも高い水準にあり、子どもの自殺対策は喫緊の課題です。本講座では、子どもの自殺の実態について理解を深めるとともに、私たちが小さな気遣いで日常的にできる支援について学びます。</p> <p>説明 「長野県の子どもの自殺の現状及び対策について」 講師 長野県健康福祉部保健・疾病対策課 講義・演習 「大切な人の悩みに気づく、支える私たちにできること～あなたもゲートキーパーに！～」</p> <p>講師 長野県精神保健福祉センター 講演 「子どもの自殺の現状と対策の課題～今、私たちにできること～」 講師 NPO法人自殺対策支援センターライフリンク 代表 清水 康之</p>
	募集定員 120名		
6	<div style="border: 1px solid black; padding: 2px; width: fit-content; margin: 0 auto;">手話通訳・要約筆記あり</div> <p>どんなときも自分らしく生きる幸せ ～不思議なパン屋の哲学を通して～</p>	11月20日(土)	<p>日々の生活の中で「何かおかしいな」「本当にやりたいことは他にあるのに」と思うことはありませんか。ベストセラー『田舎のパン屋が見つけた「腐る経済」』の著者である渡邊 格氏を迎え、楽しい時間もつまらない時間も、経験したことすべてが自分の糧になるような「自分の時間を全部生きる」について考える機会とします。</p> <p>講演 「田舎のパン屋が見つけた『腐る経済』」 講師 野生の菌で醸すパン、地ビール&カフェ 「タルマリー」オーナーシェフ 渡邊 格</p>
	募集定員 120名		
7	公民館の現代的役割を考える ～“温故創新”草創期と今、そして未来をつなぐ～	11月26日(金)	<p>少子高齢化や人口減少により、多くの地域が存続の問題を抱えています。一方地球温暖化が原因と思われる豪雨災害などが多発し、各地で復旧・復興の取組が進められています。住民自身による郷土復興の拠点として誕生した公民館ですが、新たな課題が取り巻く現代の地域社会における、これからの公民館の役割とは何かを考えます。</p> <p>講義 「公民館の現代的役割を考える」 実践発表 「長野県内の公民館の取組事例から」 座談会 「担い手と支え手が語る、公民館の現代的な役割」</p> <p>講師 日本公民館学会 会長 日本体育大学スポーツマネジメント学部 教授 上田 幸夫</p>
	募集定員 80名		

No.	講座名・募集定員・託児等	実施日・開催地	研修の概要・連絡等
8	公民館基礎・社会教育講座 ※要望に応じて追加開催あり	安曇野市 5月24日(月) 伊那市 8月26日(木) 茅野市 2月13日(日)	生涯学習・社会教育の意義や公民館の果たすべき役割といった公民館の職員として知っておきたい基礎的な知識を学ぶとともに、地域づくりを推進する中心的な役割を担う公民館職員の意識の高揚とスキルアップを図ります。県内各地区で開催して、公民館職員・公民館関係者の地域ネットワークの形成を支援します。 講義・演習・事例発表・情報交換等 講師 長野県生涯学習推進センター所長 同 公民館支援専門員
	募集定員	各30名	※各会場の内容・参加対象はそれぞれ異なります。開催1カ月前までに掲載されるホームページの講座案内をご覧ください。
9	地域づくりの支え手入門講座 【連続講座】	①生涯学習推進センター 6月23日(水) ② 栄村 7月14日(水) ③ 上田市 9月8日(水) ④ 伊那市 12月1日(水) ⑤ 飯田市 1月29日(土) ⑥生涯学習推進センター 2月26日(土)	6回の講座を通し、県内各地の地域課題に向き合う取組から、活動の成果や課題に学び、自らの地域活動につなげます。公民館や福祉、地域づくり活動など多彩なテーマを様々な立場の人と共に学ぶことにより、活動に対する視野とつながりを広げる機会とします。 ①「講座のオリエンテーションと講義」 ②「持続可能な地域づくり」 ③「つながりの役割」 ④「子どもたちと地域」 ⑤「若者と地域」 ⑥「講座の振り返り」
	募集定員	第1回100名 他各40名	※各会場の内容・参加対象はそれぞれ異なります。開催1カ月前までに掲載されるホームページの講座案内をご覧ください。
10 A	生涯学習推進者実践講座	東信：東御市 10月20日(水) 南信：南箕輪村 10月2日(土) 中信：安曇野市 5月16日(日) 中信：木祖村 6月27日(日) 北信：調整中	「地域づくり」を推進する方々が、自ら取り組もうとする課題の解決に向け、地域との連携・協働、仕組みづくりなど、より具体的に実践的な方法を習得することを目的とします。県内4地区で開催し、身近な地域の課題解決を考えるとともに、受講者が課題の発見から活動の仕組みづくりまでの実践力を身につける研修を行います。
	募集定員	各会場による	※各会場の内容・参加対象はそれぞれ異なります。開催1カ月前までに掲載されるホームページの講座案内をご覧ください。
10 B	生涯学習推進者実践講座 【ぶらっと楽しむまちづくり】 ～松本のまちづくりに学ぶⅢ～	6月3日(木) 会場：松本市	県内各地では特色あるまちづくりが行なわれています。古いまちと新しいまちが混在する松本市。この講座では、都市計画家の倉澤聡さんを講師にまちづくりの視点やノウハウを学ぶとともに、水や歴史、地形、伝統技能、街路樹、看板など、様々なものをテーマに中心市街地を歩きます。 講義 「まち歩きツール」 まちなかトラベル 講師・案内 都市計画家 倉澤 聡
	募集定員	30名	

★地域と学校の連携推進研修

【共催】長野県公民館運営協議会

No.	講座名・募集定員・託児等	実施日・開催地	研修の概要・連絡等
11	地域と学校で取り組むSDGs	10月12日(火)	地球的規模の環境問題など世界が直面する課題解決のためには、私たちひとりひとりの理解と身近な所からの行動が必要です。ESD(持続可能な開発のための教育)やSDGs(持続可能な開発目標)の理念や内容を学び、これからの学校教育や社会教育の場面で、私たちが「持続可能な社会」実現のためにできることを考えます。 講義 「2030に向けたESD/SDGsの広がり」(仮) ワークショップ 「SDGs達成に向けて私たちにできること」(仮) 講師 信州大学学術研究院人文社会科学域教育学系 准教授 安達 仁美
	募集定員	100名	事例発表 事例発表者 白馬高等学校・飯田市南信濃公民館 質疑応答

★地域の教育力向上研修

No.	講座名・募集定員・託児等	実施日・開催地	研修の概要・連絡等
12	発達障害のある人は、どのような歩みをして大人になっていくのか ～様々なライフステージにわたる支援を考える～	5月20日(木)	今年度も信州大学医学部の本田秀夫先生をお招きし、成人期までの様々なライフステージでどのような育てかたや支援をしていくことが望ましいのか、自閉症スペクトラムのある人に焦点をあててお話しいただきます。発達障害研究の第一人者として、国内外で活躍されている本田先生のお話を1日お聞きできる貴重な機会です。 講義 「発達障害のある人は、どのような歩みをして大人になっていくのか～様々なライフステージにわたる支援を考える～」 講師 信州大学医学部 子どものこころの発達医学教室 教授 本田 秀夫
	募集定員	120名	質疑応答
13	ネット社会に生きる子ども達の自覚と自律を目指して	6月29日(火)	Society 5.0、GIGAスクール構想、コロナ禍での新しい学習方法など、今や子どもとネットは切っても切れない関係となっています。便利なツールである一方、依存症などの健康被害やネットトラブルといった問題が懸念されています。子どもたちの現状を知り、ネットの弊害から子どもを守るために、私たち大人が今できることを学びます。 講義・演習 「ネット社会に生きる子ども達の自覚と自律を目指して」 講師 静岡大学教育学部 准教授 塩田 真吾
	募集定員	120名	質疑応答

No.	講座名・募集定員・託児等	実施日・開催地	研修の概要・連絡等
14	子どもの不安をケアする 募集定員 120名 託児可	9月21日(火)	子どもが抱える心の問題の深刻さが、さまざまな形で報告されています。この講座では、子育て支援のための認知行動療法を専門とする講師をお招きし、幼児期から思春期までの不安や緊張が高い子への支援、また、怒りをコントロールしストレスに負けない心と体について、講義と演習を通して学びます。 講義 「子どもの不安の理解とアセスメント」 演習 「子どものための認知行動療法入門」 講師 信州大学教育学部 准教授 高橋 史 質疑応答
15	子育て支援に関する講座 募集定員 各80名	東信：未定 南信：中川村【情報モラル】 実施日調整中 中信：未定 北信：長野市【発達障がい】 10月30日(土)	子育て、親育ち、親子の絆、あるいは子育て支援のあり方等について考え合う学習を進め、子どもや若者、家庭を支援するために地域の大人としてできることを考えます。 講師 東信：未定 南信：調整中 中信：未定 北信：長野市 北信教育事務所学校教育課 指導主事 ※各会場の内容・参加対象はそれぞれ異なります。開催1カ月前までに掲載されるホームページの講座案内をご覧ください。

★施設開放

No.	講座名・募集定員・託児等	実施日・開催地	研修の概要・連絡等
16	みんなでポッチャ♪ 募集定員 50名	8月21日(土) 午前	ニュースポーツとして人気のポッチャは、年齢や性別、障がいの有無を問わず、誰でも気軽に参加できる競技です。今年開催予定のパラリンピックでも日本選手の活躍が期待されるこの競技を体験し、楽しむ機会とします。 ポッチャ体験 講師 体育センター 専門主事 ※総合教育センター・生涯学習推進センター 施設開放「チャレンジしめのめ塾」の講座として開催します。
17	秋のスターウォッチング ～土星・木星と秋の星座を見つけてみよう！～ 募集定員 80名	10月5日(火) 10月7日(木) のうち、 条件の良い1日 18:30～20:00	この秋は、新月で月あかりの少ないなかで「秋の四辺形」や「アンドロメダ座」などの代表的な秋の星座を見つけたり、土星の環・木星の縞模様を観測します。普段体験することのできない50cm大望遠鏡での観測や、塩尻星の会のみさんから「星空解説」を受けながら秋の星空を学習する機会とします。 天体観測室(50cm大天体望遠鏡および8cm天体望遠鏡) 講師 「塩尻星の会」のみなさん 総合教育センター 教科教育部 専門主事 ・夜間および野外観察に適した服装

☆研修講座受講の申込みについて

- ・ 所定の申込書を使用してFAX、E-mailまたは郵送でお申し込みください。申込書は、当センターホームページからダウンロードできます。また「ながの電子申請サービス」で申し込むこともできます。(電話も可)
- ※講座によっては参加対象が限定される講座もあります。(8・10A・15)
- ・ 教職員の方で、「長野県総合教育センター連携」の講座(5・11・13・14)を受講される方は、長野県総合教育センターを通じてお申し込みください。

☆研修講座受講に当たっての留意事項

- ・ 生涯学習推進センターの講座は、表記のあるものを除き、9:45～16:00です。
- ・ 「託児可」と明記されている講座は、託児を受け付けます。所定の申込書で申請してください。
- ・ 総合教育センターの食堂は、新型コロナ感染状況を考慮し、年度当初は利用できません。(昼食持参)
- ・ 各講座の詳しい内容は、概ね1カ月前にホームページに掲載する講座案内(チラシ)をご覧ください。

長野県生涯学習推進センター

〒399-0711 塩尻市大字片丘南唐沢6342-4

TEL 0263-53-8822

FAX 0263-53-8825

E-mail shogaigakushu@pref.nagano.lg.jp

■お申込み・問合せは上記へお願いします。

■休日：国民の祝日、土・日曜日

12月29日から翌年1月3日まで



HPはコチラ

